

AOC Holdings, Inc. (TSE:5017)

---



# 2010年3月期第2四半期決算説明会

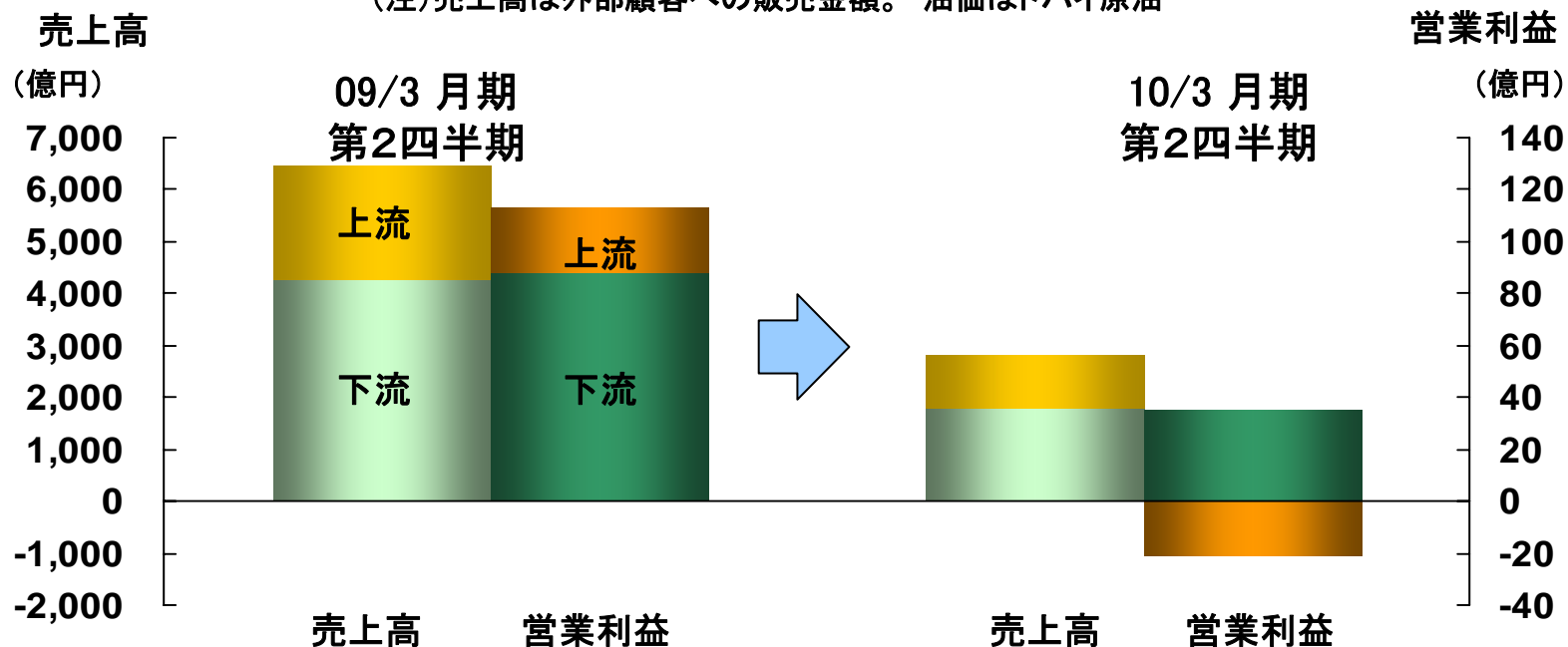
2009年11月10日

AOCホールディングス株式会社

# 10/3月期第2四半期 連結決算の概要

(億円)	10/3月期第2四半期 \$63.5/Bbl ¥96/\$			09/3月期第2四半期 \$115.1/Bbl ¥106/\$			増減額 △ \$ 51.6/Bbl △ ¥ 10/\$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計 (増減率)
売上高	990	1,802	2,793	2,179	4,268	6,447	△ 1,188	△ 2,466	△3,654(△57%)
営業利益 除在庫影響	△ 21	35 △ 100	13 △ 122	25	88 37	114 62	△ 47	△53 △137	△100 (△88%) △184(△295%)
経常利益	△ 29	29	0	25	93	118	△ 55	△63	△118 (△100%)
当期純利益	△27	△ 10	△ 37	8	49	57	△35	△59	△95 (△-%)

(注)売上高は外部顧客への販売金額。油価はドバイ原油



# 原油販売量/販売価格

	販売量(千バレル/日)			販売価格(\$/バレル)	
	10/3月期 第2四半期	09/3月期 第2四半期	増減率 (%)	10/3月期 第2四半期	09/3月期 第2四半期
クウェイトとの売買契約による購入原油	88.6	104.4	△15.1		
カフジ原油	83.6	99.6	△16.1	62.9	107.5
フート原油	5.0	4.8	4.2	64.0	116.2
権益原油	1.1	3.3	△66.7		
南海ミディアム原油 * (中国南シナ海)	0.7	2.7	△74.1	42.7	*108.4
エコフィスク原油 * (ノルウェー領北海)	0.4	0.6	△33.3	52.9	*111.4
合計	89.7	107.7	△16.7	—	—

\* 1 - 6 月

# 石油製品販売量

(千KL)

	10/3月期第2四半期	09/3月期第2四半期	増減率(%)
ガソリン	914	1,100	△16.9
ナフサ	142	168	△15.5
ジェット燃料油	481	662	△27.3
灯油	40	47	△14.9
軽油	502	740	△32.2
A重油	77	98	△21.4
C重油 (内電力向け)	395 (297)	764 (630)	△48.3 (△52.9)
ベンゼン	64	69	△7.2
キシレン	111	146	△24.0
その他	279	400	△30.0
小計	3,011	4,199	△28.3
ジョイント・バーター	277	332	△16.6
合計	3,288	4,532	△27.4
内、輸出量(除バンカー)	101	222	△54.5
原油処理量	2,656	3,919	△32.2

# セグメント別売上高/営業利益

内部取引 消去後 (億円)	10/3月期第2四半期		09/3月期第2四半期		増 減	
	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売	石油・ガス 開発/販売	石油 精製/販売
売上高	990	1,802	2,179	4,268	△ 1,188	△ 2,466
営業利益	△ 21	35	25	79	△ 47	△43

売上高/営業利益増減分析		増加要因	減少要因
売上高	石油・天然ガス/販売		販売数量の減少 △17% 販売価格の下落 △37%
	石油精製/販売		販売数量減 △27% 販売単価下落 △48%
営業利益	石油・天然ガス/販売		新華南終了 △30億円 探鉱費 △13億円
	石油精製/販売	在庫影響 +84億円 石油ピッチマージン +36億円	燃料油マージン悪化 △129億円 化成品マージン悪化 △25億円

# 営業外損益/特別損益の内訳

## 営業外損益明細

(百万円)	10/3月期 第2四半期	09/3月期 第2四半期	増減
営業外収益	863	3,917	△3,054
受取利息・配当金	442	1,560	△1,118
持分法投資利益	110	1,578	△1,468
為替差益	0	465	△465
その他	310	313	△2
営業外費用	2,175	3,428	△1,253
支払利息	1,268	3,202	△1,934
為替差損	701	0	701
その他	205	225	△20

## 特別損益明細

(百万円)	10/3月期 第2四半期	09/3月期 第2四半期	増減
特別利益	-	-	-
特別損失	550	1,828	△1,277
投資有価証券評価損等	0	1,794	△1,794
固定資産除却損	550	33	517

## 連結貸借対照表の主な増減項目

	09/9月末	09/3月末	増減額	主な増減要因 (億円)
流動資産	1,989	1,675	313	売掛金 +246 棚卸資産 +98
固定資産	1,902	1,853	48	
有形固定資産	1,283	1,221	62	
投資その他の資産	597	622	△24	KGOC貸付為替評価差 △30
資産 合計	3,892	3,529	362	
流動負債	1,928	1,574	353	未払金 +153 買掛金 +118 短期借入金 +93
固定負債	916	867	48	長期借入金 +76
負債 合計	2,844	2,442	402	
純資産 合計	1,047	1,087	△40	当期損失 △37 配当 △11
負債純資産 合計	3,892	3,529	362	

KGOC(Kuwait Gulf Oil Company) :クウェイトとの技術サービス契約および融資契約の相手先

# 連結キャッシュフローの状況

(億円)

	10/3月期 第2四半期	09/3月期 第2四半期	10/3月期第2四半期 説明
営業活動によるCF	△120	△368	減価償却費 +57 仕入債務増加 +118 税前損失 △5 売上債権増加 △246 棚卸資産増加 △98
投資活動によるCF	△67	△100	固定資産取得 △64
財務活動によるCF	189	437	短借純増 +93 長借純増 +110 配当 △11
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△1	
現金及び現金同等物の増減	1	△33	
現金及び現金同等物の期首残高	287	318	
非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	
現金及び現金同等物の期末残高	288	284	



# 10/3月期下期 事業環境・事業計画の概要

## ▶ 事業環境

- ・ 原油価格は冬場の需要期に向けて底堅い
- ・ 原油重軽格差は下げ止まり感はあるものの低い水準で推移
- ・ 国内燃料油需要は暖房用の季節需要を期待するも全体としては弱含み
- ・ 化成品のマージンは厳しい

## ▶ 事業計画

### 上流事業

- ・ 新規開発・生産案件の調査・発掘
- ・ 進行中の開発案件(エジプト・ノルウェー)の早期事業化推進
- ・ 原油販売計画: 82千バレル/日

### 下流事業

- ・ 袖ヶ浦製油所の安定操業維持
- ・ 石油製品販売計画: 7,193千KL

### 通期見通しの前提(下期)

- ◆ 原油価格: ドバイ原油  
\$66.8/Bbl (\$70.0/Bbl)
- ◆ 重軽格差 AL-AH:  
\$1.92/Bbl (\$2.00/Bbl)
- ◆ 為替レート: 95円/\$ (95円/\$)

# 10/3月期 通期原油・石油製品販売量

原油 (千B/D)	10/3期(計画)	09/3期	増減率(%)
カフジ原油(売買契約)	78.0	94.5	△ 17.5
フート原油(売買契約)	3.8	4.9	△ 22.4
南海ミディアム原油(権益原油)	0.4	2.2	△ 81.8
エコフィスク原油(権益原油)	0.3	0.7	△ 57.1
原油計	82.5	102.4	△ 19.4

石油製品 (千KL)	ガソリン	1,988	1,863	6.7
	ナフサ	290	314	△ 7.6
	中間留分	2,838	3,260	△ 12.9
	C重油 (内電力向け)	609 (457)	1,258 (1,027)	△ 51.6 ( △ 55.5)
	ベンゼン・キシレン	419	387	8.3
	その他	679	744	△ 8.7
	小計	6,825	7,828	△ 12.8
	ジョイント・バーター	367	641	△ 42.7
	石油製品計	7,193	8,470	△ 15.1
	内、輸出量(除バンカー)	486	500	△ 10.7
	原油処理量	6,536	7,646	△ 14.5

# 10/3月期 通期連結業績見通し

単位:億円

(油価はドバイ原油)	10/3月期 見通し \$66.8/Bbl ¥95/\$			09/3月期 実績 \$81.8/Bbl ¥101/\$			増減額 △ \$15.0/Bbl △ ¥5/\$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計 (増減率)
売上高	1,850	4,110	5,960	2,889	6,383	9,272	△1,039	△2,273	△3,312(△36%)
営業利益 除在庫影響	△38	42 (△108)	4 (△146)	29	△380 (△68)	△350 (△38)	△67	422 (△40)	354(-%) △107(-%)
経常利益	△36	18	△18	11	△376	△364	△47	394	346(-%)
当期純利益	△29	△9	△38	△13	△303	△317	△15	294	279(-%)

営業利益の増減要因	増加要因	減少要因
上流		新華南終了 △49億円 権益原油油価低下及び販売減 △14億円 探鉱費 △16億円
下流	在庫影響 +461億円 燃料油マージン +3億円	石油ピッチマージン悪化 △3億円 化成品マージン悪化 △2億円 タンカー市況悪化 △27億円

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

**お問合せ先:**

**IR・広報部 原、粕谷、富岡**